

2021年度 第3四半期 決算概要

2022年2月7日
沖電気工業株式会社

2021年度 3Q累計 決算の概要

- 半導体他部材調達影響が想定以上に拡大。
- 売上高は部材調達影響の他、前年比では大型案件減少により減収。
- 営業利益は減収影響あるも、構造改革による固定費減に加えて貸倒引当金戻入もあり前年比改善。
- 構造改革に伴う特別損失は概ね予定通り。

(単位：億円)	21年度 実績	20年度 実績	前年比
売上高	2,464	2,669	△205
営業損益	△4	△26	+22
経常損益	△2	△34	+32
(親会社株主に帰属する) 四半期純損益	△65	△85	+20
USD平均レート (円)	111.1	106.1	+5.0
EUR平均レート (円)	130.6	122.4	+8.2

2021年度 3Q累計 セグメント別売上高/営業利益

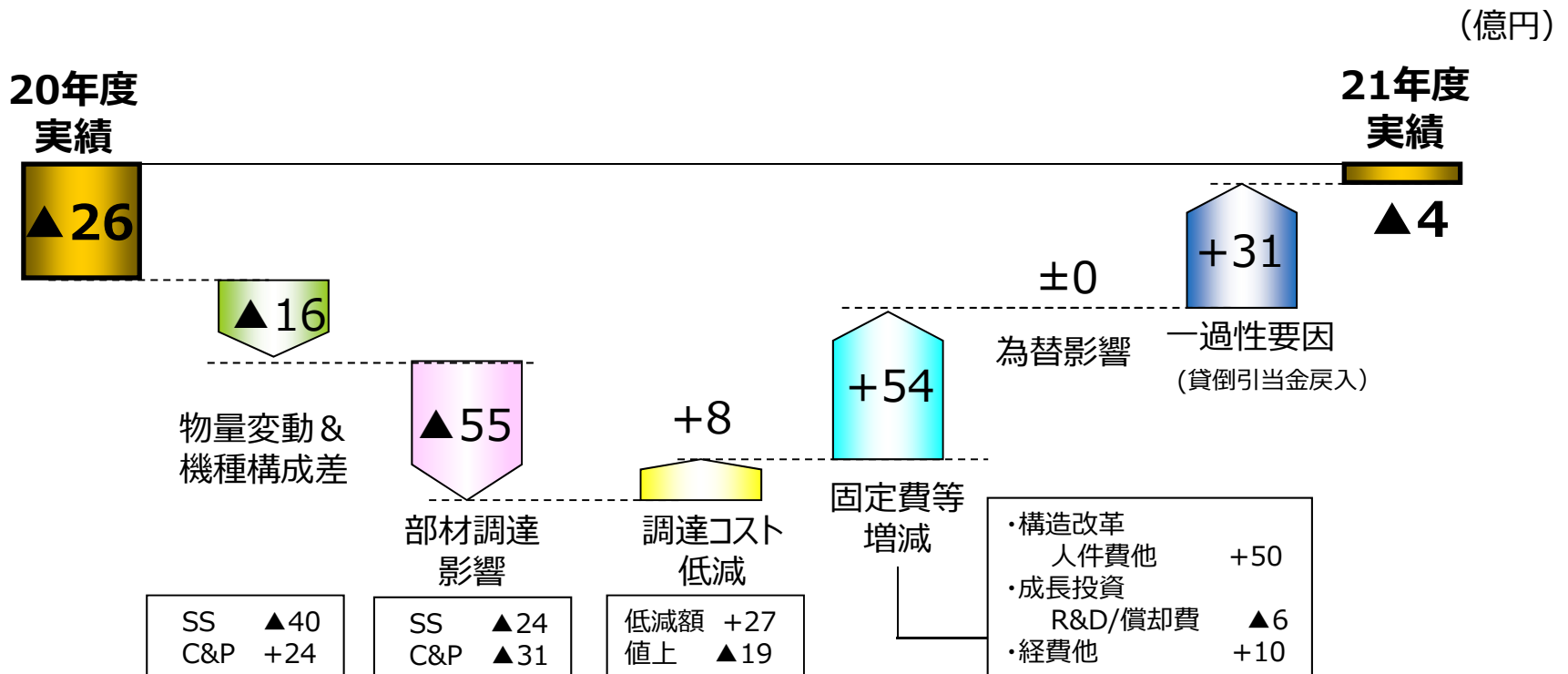
(単位：億円)

売上高	21年度 実績	20年度 実績	前年比
ソリューション システム	1,076	1,273	△197
コンポーネント & プラットフォーム	1,385	1,391	△6
その他	3	5	△2
合計	2,464	2,669	△205

営業利益	21年度 実績	20年度 実績	前年比
ソリューション システム	15	65	△50
コンポーネント & プラットフォーム	31	△43	+74
その他	2	△2	+4
消去・本社費	△52	△46	△6
合計	△4	△26	+22

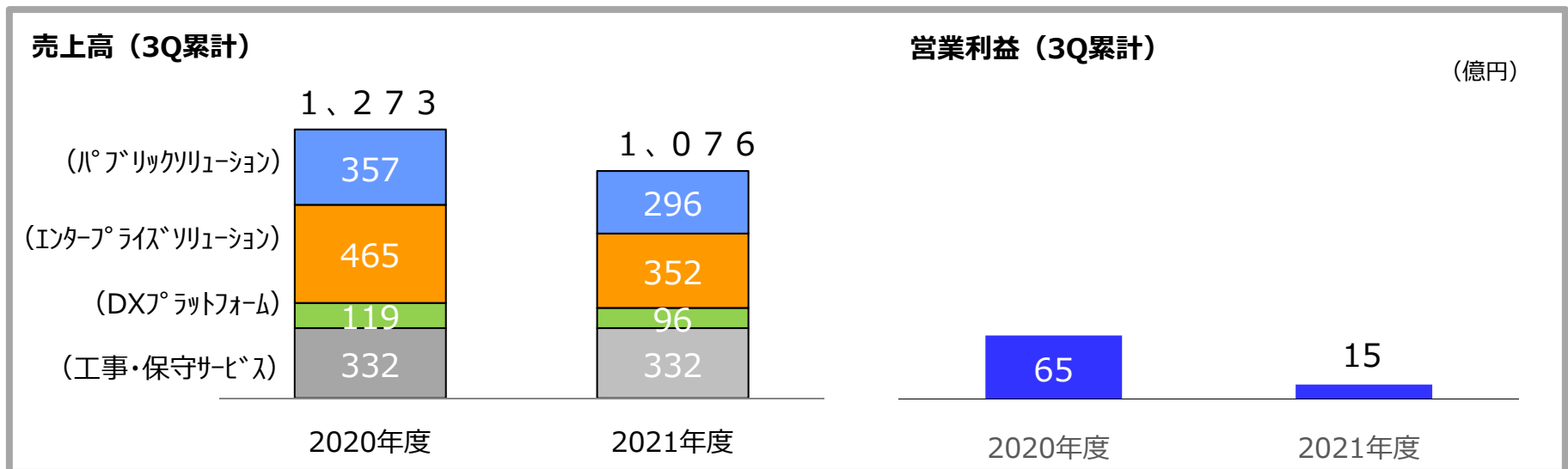
2021年度 3Q累計 営業利益の変動要因

- FA／半導体製造装置向売上は好調を維持、ソリューションシステムの減収等により物量変動全体ではマイナス。
- 部材調達影響は想定より拡大。
- 調達コスト低減も値上影響により低減額は減少。
- 構造改革、グループ共通費削減および経費抑制により固定費は大きく改善。
- 中国ATMの債権に対する貸倒引当金の一部を戻入。



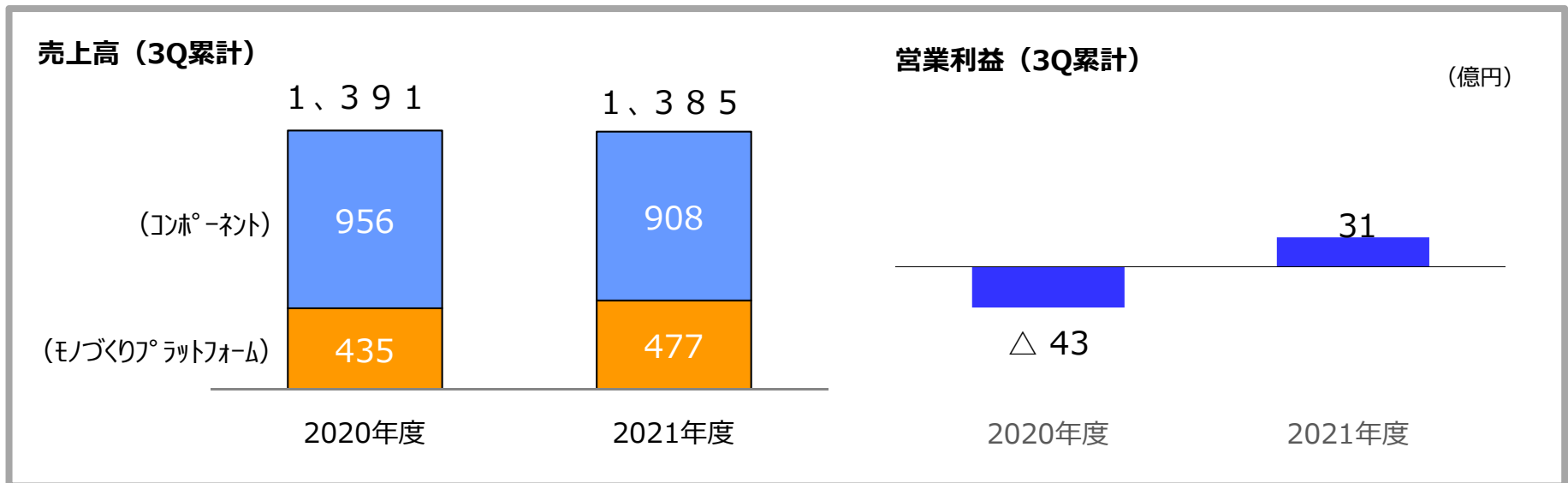
ソリューションシステム事業 概況

- パブリック、エンタープライズにおける前期大型案件減少、
エンタープライズ、DX-PFを主とした部材調達影響のほか、期ズレにより減収減益。
- DX領域売上3Q累計 201 億円(パブリック 51,エンタープライズ 114,DX-PF 36)
部材調達影響、期ズレもあり、進捗は伸び悩み。



コンポーネント&プラットフォーム事業 概況

- コンポーネントは部材調達影響により減収。
- モノづくりプラットフォームはFA／半導体製造装置向け好調により増収。
- 収益面では情報機器事業の固定費削減効果、中国ATMの債権に対する現地訴訟勝訴による貸倒引当金戻入(31億円)もあり改善。



2021年度 第3四半期 B / Sの概要

- 各資産・負債の構成に大きな変化無、総資産は圧縮。
- 自己資本比率は2.0ポイント減少。

(単位：億円)	21年 12月	21年 3月	前年度末比
流動資産	2,050	2,222	△172
固定資産	1,572	1,510	+62
資産の部	3,622	3,732	△110
流動負債	1,675	1,542	+133
固定負債	921	1,058	△137
負債の部	2,596	2,599	△3
自己資本	1,024	1,130	△106
その他	2	3	△1
純資産	1,026	1,133	△107
負債及び純資産合計	3,622	3,732	△110
自己資本比率(%)	28.3	30.3	△2.0
DELシオ(倍)	0.9	0.7	△0.2

2021年度 第3四半期 キャッシュフローの概要

- 営業キャッシュフローはサプライチェーン影響による運転資本増により前年比悪化。成長投資と翌期以降の仕込みとなる投資は継続。

(単位：億円)	21年度 実績	20年度 実績	前年比
I 営業キャッシュフロー	△3	110	△113
II 投資キャッシュフロー	△152	△111	△41
フリー・キャッシュフロー(I + II)	△155	△2	△153
III 財務キャッシュフロー	35	△71	+106
現金および現金同等物の残高	303	392	△89
固定資産取得額	149	228	△79
減価償却費	97	93	+4

2021年度 通期業績予想の修正

- 直近の業績動向等を踏まえ、2021年5月10日公表の業績予想を下方修正。

前提為替レート		
	4Q	前回
USD	114円	105円
EUR	129円	120円

(単位：億円)	21年度 今回予想	21年度 前回予想	前回比	20年度 実績	前年比
ソリューション システム 売上高	1,730	1,985	△255	1,908	△178
営業利益	125	165	△40	163	△38
コンポーネント & プラットフォーム 売上高	1,915	2,010	△95	2,015	△100
営業利益	35	25	+10	△4	+39
その他 売上高	5	5	0	6	0
営業利益	0	0	0	△1	0
消去・本社費 営業利益	△70	△70	0	△64	△6
連結合計 売上高	3,650	4,000	△350	3,929	△279
営業利益	90	120	△30	95	△5
経常利益	90	120	△30	94	△4
当期純利益	35	35	0	△2	+37

(補足) セグメント別売上高/営業利益 (四半期別推移)

(単位：億円)

売上高	20年度					21年度		
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q
ソリューションシステム	396	431	446	635	1,908	339	350	387
コンポーネント&プラットフォーム	416	489	486	624	2,015	459	448	478
その他	2	1	2	1	6	1	1	1
合計	814	921	934	1,260	3,929	799	799	866

営業利益	20年度					21年度		
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q
ソリューションシステム	18	22	25	98	163	△1	△1	17
コンポーネント&プラットフォーム	△16	△21	△6	39	△4	△16	4	44
その他	0	△1	△1	1	△1	0	1	1
消去・本社費	△12	△16	△18	△18	△64	△13	△18	△21
合計	△11	△15	0	121	95	△30	△14	40

(補足) 各事業の主な製品およびサービス

ソリューションシステム

- **パブリックソリューション**
 - 道路（ETC/VICS）、航空管制、防災、消防
 - 中央官庁業務システム、政府統計システム
 - 防衛システム（水中音響／情報）
 - インフラモニタリング
- **エンタープライズソリューション**
 - キャリアネットワーク、映像配信、5G・ローカル5G
 - 金融営業店システム、事務集中システム
 - 鉄道発券システム、空港チェックインシステム
 - 製造システム（ERP/IoT）
- **DXプラットフォーム(プロダクト／サービス)**
 - AIエッジコンピューター、センサー、IoT NW
 - PBX、ビジネスホン、コンタクトセンター
 - クラウドサービス
- **工事・保守サービス**

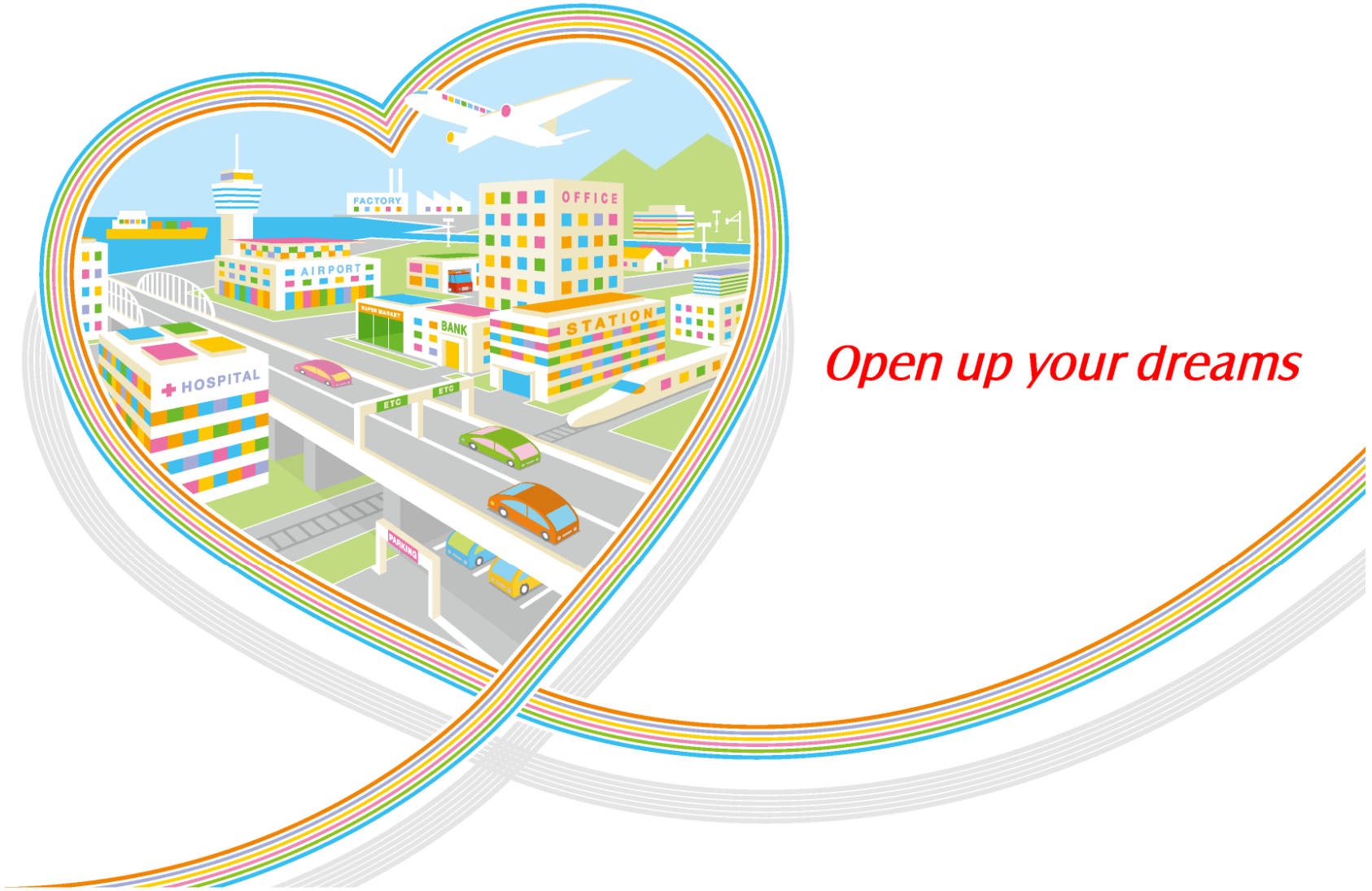
コンポーネント&プラットフォーム

- **コンポーネント**
 - A T M, 現金処理機
 - 営業店端末、予約発券端末、チェックイン端末
 - ATM監視・運用サービス
 - LEDプリンター
 - 大判インクジェットプリンター
 - ドットインパクトプリンター
- **モノづくりプラットフォーム**
 - 設計・生産受託サービス
 - プリント配線基板

ご注意

※本資料における業績予想および事業計画等は、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断される一定の前提に基づいております。したがって実際の業績は様々な要因により、これらと異なる可能性があることをご承知おきください。

※億円単位の数値の表示方法について：
各項目の数値は、それぞれの数値の億円未満を四捨五入して表示しています。
また増減については、億円単位の数値を元に計算しています。



Open up your dreams